

仲間づくり

シニアライフを豊かに生きる

大好きひたちづくり

生きがいつくり

いきいき

J-net

発行元 J-net
事務局 代表世話人
掛札 優
Tel 0294-53-7105
Fax 0294-53-7105

貴方のまわりに、素晴らしいものがある

かみね動物園一日飼育係体験より 代表世話人 掛札 優



9月某祝日。ONE DAY STAFF のTシャツを着て、若い女性たちと20名で一日飼育係を体験しました。

参加の動機は、動物好きもありますが、それより「赤字でお荷物」と言われている動物園の実態を知り、本来、日立市が誇るべき北関東唯一の動物園活性化にお役に立つ道を探したからです。

私の担当は、兎・モルモットなどでお馴染みの「子ども動物園」。まずは畜舎の掃除、終わると兎・モルモット・ニシキヘビで子どもたちと遊ぶ。恐々と近づいて来る子、積極的にダッコする子、楽しい一時でした。

動物たちの最大のお楽しみ食事の準備。果物・野菜・魚、何れも人間の食卓に出せるものです。後足で立ってキィキィ鳴きながら餌をねだる「かわうそ」、一斉に近寄って来る「ペンギン」、飼育係の楽しみの一つのことです。可愛い動物との触れ合いは本当に楽しい一時でした。

さて、今回の一日飼育体験の為に職員は全員出勤、体験者一人に職員一人が一日中付き添って指導、内容も工夫されており熱意を強く感じました。また、凍る真冬、うだる真夏、動物の出産に喜び、死に悲しみ、動物と一体になって頑張っている職員の皆さんに感動しました。厳しい予算の中で動物を愛し誇りを持って、一人でも多くの来園者に喜んで貰おう

と全職員が力を合わせて努力しています。我々市民も「動物園は子どもの行く所」と決めつけず「動物園のある日立市」を誇りに出来る様にしませんか！市民が誇りを持たなければ来園者は増えません。今度の体験に若い女性が多数参加していました。市民が力を合わせればおおいに希望が持てると思います。

IT革命と言われる現代は、居ながらにして多数の情報が瞬時に入ります。然し、我々はその情報の本当の事を理解しているでしょうか、多数の情報に包まれて事実を見る努力を忘れていないのでしょうか！森永ヒ素ミルク事件、金融問題などで問題の本質を追及した中坊公平さんは「現場で事実を見つけることが基本」と説いています。

昨今、事実を隠し大問題になっている企業があり困ったことですが、地域社会でも「先入観念」「マスコミ情報」「バブル時代の発想」などで、素晴らしいものを見落とし、誤った動きをしている例が少なくありません。

自分の周りを見なおしてみませんか！素晴らしいものがある筈です。

10月26日は日立再発見でかみね動物園見学を予定しています。可愛い動物と触れ合い、北関東唯一の「かみね動物園」を支援して下さい。



今後の行事予定

月	日	内 容
10	12	井戸端会議 10月は行事が多いため中止とします。
10	14	日製日立事業所工場開放日 小平記念館案内
10	14・15	女性センター祭り J-netは広報担当。ポスターと会場案内作成。当日は写真撮影担当。祭りのバザーにご協力下さい。バザー用品を一人2品以上 10月10日迄に女性センターにご持参下さい。
10	26	日立再発見 かみね動物園 郷土博物館 公園 記念碑など。案内は後日発行します。
10	28	百年塾フェスタ 日立の桜のPRをします。
11	9	井戸端会議
11	23	古里めぐり
12	7	井戸端会議
12	16	年末交流会